

〈資料3〉 経過観察記録

身体拘束に関する経過観察表										
ID:		氏名:			年齢:					
月 日		/			/			/		
認知・認識										
行動・体動										
身体拘束の理由										
抑制の 部位	手									
	上肢/肩									
	下肢/体幹									
開始時間～中止時間										
観 察 項 目	意識低下	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
	見当識障害	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
	循環・呼吸障害	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
	拘束部位の血行 障害	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
	拘束用具不備	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
	不穏状態	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
	体位	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良
	水分摂取・排泄 状況	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良
	睡眠状態	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良	良・不 良	良・ 不良	良・ 不良	良・ 不良
心身の状態										
使用薬剤										
ケア内容										
再検討結果										
カンファレンス参加者										
記録者サイン										

〈資料 2〉 認知・認識スコア/行動・体動スコア

認知・認識スコア	3：強い見当識があり、説明しても理解できない 妄想・幻覚がある 不穏が強い、会話が成立しない状態 強い興奮などがある 2：失見当識があり、説明すると理解できるがまたすぐに間違える 会話にならないことがある 興奮している 1：一時的な失見当識がある 0：正常
行動・体動スコア	3：自殺行為や非常に激しい体動、攻撃的行動がある 押さえつける必要がある 2：まとまりのない落ち着かない動きがある 身の回りのことを気にする 目を離すときには注意が必要 1：問題とは言えないが、危険動作はない 0：問題なし
身体拘束の理由	1：切迫性 利用者本人または他の利用者などの生命または身体が危険にさらされる可能性が著しく高い (説明) 身体拘束を行うことにより本人の日常生活などに与える影響を考え、それでもなお身体拘束を行うことが必要となる程度まで利用者本人などの生命または身体が危険にさらされる可能性が高いことが判断の基準。例えば、気管挿管中であるがそのことを認識することができず、何度も自己抜去しようとする場合など 2：非代替性 身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替する介護方法がない (説明) いかなるときでも、まずは身体拘束を行わずに介護する方法の可能性をすべて検討し、利用者本人等の生命または身体を保護するという観点から、他の代替方法が存在しないことを複数のスタッフで確認する必要がある。また、高速の方法自体も本人の状態に応じて最も少ない方法により行わなければならない。例えば、体動が激しくベッドからの転落の危険性が高いが起き上がりの動作は少ないため、ベッド柵の施行のみで転落の予防を図るなど 3：一次性 身体拘束その他の動制限が一時的なものである